



2023年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年5月8日

上場会社名 株式会社 ハンズマン

上場取引所 東

コード番号 7636 URL <https://www.handsman.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大園 誠司

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長兼経理部長 (氏名) 田上 秀樹

TEL 0986 - 38- 0847

四半期報告書提出予定日 2023年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第3四半期の業績(2022年7月1日～2023年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第3四半期	22,792	0.5	1,265	13.9	1,438	12.0	985	12.1
2022年6月期第3四半期	22,683	11.5	1,469	27.3	1,633	27.0	1,121	27.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第3四半期	69.76	
2022年6月期第3四半期	79.19	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第3四半期	23,650	17,241	72.9
2022年6月期	20,737	16,493	79.5

(参考)自己資本 2023年6月期第3四半期 17,241百万円 2022年6月期 16,493百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期		0.00		30.00	30.00
2023年6月期		0.00			
2023年6月期(予想)				30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年6月期の業績予想(2022年7月1日～2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,600	2.4	1,480	26.4	1,700	23.6	1,158	24.0	82.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期3Q	14,509,800 株	2022年6月期	14,509,800 株
期末自己株式数	2023年6月期3Q	322,400 株	2022年6月期	464,600 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期3Q	14,125,760 株	2022年6月期3Q	14,158,790 株

(注) E S O P 信託口が保有する当社株式を「1株当たり四半期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する株式に含めております(前第3四半期累計期間223,250株、第3四半期累計期間83,840株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、行動制限の緩和などにより経済活動の正常化へ向けた動きが進みました。一方でエネルギー価格や原材料価格の高騰、円安の進行による物価上昇が続いており、個人消費は節約志向が強まるなど景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような環境の中、当社はお客様と従業員の安全を最優先に考えた店舗運営に取り組みながら、これまで同様「お客様の声」をもとにした品揃えの拡充と売場改装を推進するとともに、売場スタッフのコンサルティング販売能力の向上を目的とした商品取扱実技研修会を積極的に開催するなど、より多くのお客様に喜ばれ、お役に立てる施策を継続的に実践しております。また、2023年秋にオープン予定の松原店（大阪府）につきましても、売場作りや人材確保等、開店へ向けた準備を計画通り順調に進めております。

当第3四半期累計期間は、度重なる台風の発生により一部店舗で臨時休業するなど、天候不順の影響を大きく受けたことなどから、全店ベースの来店客数は前年同期比97.2%、客単価は同103.4%となり、売上高は同100.5%の227億92百万円となりました。

利益につきましては、売上総利益率が前年同期比0.6ポイント伸長の32.5%となりましたが、松原店のオープン準備費用や人件費の増加等により販売費及び一般管理費が前年同期比106.3%の61億39百万円となり、その結果、営業利益は同86.1%の12億65百万円、経常利益は同88.0%の14億38百万円、四半期純利益は同87.9%の9億85百万円となりました。

(注) 当社は営業開始後13ヵ月経過した店舗を既存店、13ヵ月未満の店舗を新店と定義しており、当第3四半期累計期間においては全11店舗が既存店となることから、来店客数・客単価・売上高の各数値は全店（既存店）の数値となります。

部門別の業績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

部門別	前第3四半期累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)		増減額	前年 同期比
	金額	構成比	金額	構成比		
<DIY用品> ホビー・木製品、建材、手工具、電動工具、金物、塗料、接着剤、園芸資材、薬剤肥料・用土、植物、エクステリア用品、石材	12,934	57.0%	13,019	57.1%	85	100.7%
<家庭用品> 家庭用品、日用品、インテリア用品、電気資材用品、収納用品、住宅設備用品、季節用品	6,842	30.2%	6,782	29.8%	△60	99.1%
<カー・レジャー用品> カー用品、アウトドア用品、ペット用品、文具	2,905	12.8%	2,990	13.1%	84	102.9%
合計	22,683	100.0%	22,792	100.0%	109	100.5%

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ29億12百万円増加の236億50百万円となりました。これは主に現金及び預金が20億4百万円減少した一方、売掛金が1億41百万円、商品が7億21百万円、有形固定資産が40億41百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ21億63百万円増加の64億8百万円となりました。これは主に未払法人税等が1億91百万円、その他流動負債が1億74百万円減少した一方、長短借入金が22億40百万円、買掛金が3億6百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ7億48百万円増加の172億41百万円となりました。これは主に剰余金の配当が4億26百万円あった一方、自己株式が1億86百万円減少したことと四半期純利益を9億85百万円計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月期の業績予想につきましては、2022年8月10日に公表しました予想を変更しておりません

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,358	1,354
売掛金	444	586
商品	6,006	6,728
貯蔵品	37	45
その他	202	228
流動資産合計	10,051	8,942
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,816	4,600
土地	2,117	2,117
建設仮勘定	640	4,828
その他(純額)	870	939
有形固定資産合計	8,445	12,486
無形固定資産		
	325	352
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	781	774
その他	1,135	1,094
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,916	1,868
固定資産合計	10,686	14,707
資産合計	20,737	23,650
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,871	2,177
短期借入金	160	2,079
未払法人税等	288	96
その他	1,261	1,086
流動負債合計	3,581	5,441
固定負債		
長期借入金	80	400
資産除去債務	405	411
その他	177	156
固定負債合計	663	967
負債合計	4,244	6,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,057	1,057
資本剰余金	1,086	1,086
利益剰余金	14,998	15,557
自己株式	△636	△450
株主資本合計	16,505	17,250
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△12	△9
評価・換算差額等合計	△12	△9
純資産合計	16,493	17,241
負債純資産合計	20,737	23,650

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年7月1日 至2022年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年7月1日 至2023年3月31日)
売上高	22,683	22,792
売上原価	15,439	15,387
売上総利益	7,243	7,405
販売費及び一般管理費	5,774	6,139
営業利益	1,469	1,265
営業外収益		
受取手数料	110	108
投資不動産賃貸料	87	87
その他	6	12
営業外収益合計	204	208
営業外費用		
投資不動産賃貸費用	31	31
その他	8	4
営業外費用合計	39	36
経常利益	1,633	1,438
税引前四半期純利益	1,633	1,438
法人税、住民税及び事業税	436	417
法人税等調整額	75	36
法人税等合計	512	453
四半期純利益	1,121	985

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。